

(参考) 平成20年度ごみゼロ推進功労者表彰者一覧

【個人】

氏 名	性別	住 所	推薦者
(ヤクワ アキオ) 八 鍬 昭 男	男	上山市 三本松	上山市長
功 績			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の役職：山形地区衛生組合連絡協議会会長、山形県地区衛生組織連合会理事、上山市衛生組合連合会会長、上山市ごみ減量市民委員会委員長、上山市廃棄物減量等推進審議会委員、三本松地区衛生組合長 ・ 平成12年度から現在に至るまで、三本松地区衛生組合長として、市の出前講座や県の環境アドバイザーによる研修会を行うなど、ごみ減量・分別の重要性と環境衛生思想の周知を図っている。 ・ 平成18年度から現在に至るまで、上山市ごみ減量市民委員会委員長及び上山市廃棄物減量等推進審議会委員として、市民と行政の協働によるごみ減量施策の策定に尽力している。 ・ 平成19年度から現在に至るまで、上山市衛生組合連合会会長として、EMボカシによる生ごみ堆肥化の講習会開催、生ごみ処理機の斡旋事業、生ごみの水きり運動、マイバッグ持参運動、ごみ処理施設見学会の実施等を行っている。 			
受 賞 歴			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年2月 山形地区衛生組合連絡協議会会長表彰受賞 ・ 平成20年6月 山形県地区衛生組織連合会会長表彰受賞 			

【団体】

名 称	代表者	所在地	推薦者
(ナカヤママチショウコウカイジョセイブ) 中山町商工会女性部	部 長 石川 ヒサ子	中山町 長崎	山形県商工会 連合会会長
功 績			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成16年度に、レジ袋の削減とマイバッグ持参を推進するために、主要事業としてマイバッグの製作を行った。 ・ 平成17年度に、日本伝統の風呂敷に着目し、女性部員がマイバッグとしての風呂敷活用法を学ぶための講習会を開催し、翌年度から現在に至るまで、町内の公民館、小学校等で「ふろしき講習会」を開催している。 ・ 平成19年度に、風呂敷活用を広めるため、「中山町商工会サービス店会」に風呂敷持参の買い物客に対しポイントサービス制度導入を提案し、商店街を巻き込んだレジ袋削減運動が現在も展開されている。 			
受 賞 歴			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和62年 中小企業長官表彰（優良商工会女性部）受賞 ・ 平成17年 山形県福祉のまちづくりコンクール（支援活動の部）優秀賞 			

(参考) 平成20年度ごみゼロ推進功労者表彰者一覧

【団体】

名 称	代表者	所在地	推薦者
(ショウナイミドリノウギョウキョウドウクミアイジョセイブ) 庄内みどり農業協同組合女性部	部 長 小野寺 律子	酒田市 曙町	山形県JA女性組織協議会会長
功 績			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和49年度から、遊佐地区女性部において川をきれいにする目的から、家庭、学校・福祉施設等の使用済み天ぷら油からリサイクル石けんを作る「石けん運動」が始まり、現在に至っている。 ・ 平成6年度の農協合併後からは、「石けん運動」を酒田飽海地区全域に展開し、商品名「J A ックル（ジャックル）」のリサイクル粉石けんをJ A 女性部の生活共同購入活動の商品に組み入れ、普及推進を図っている。 ・ J A 庄内みどりの管内の小学校や、他管内のJ A 女性部へ「石けん運動」を広げるため、学習会や石けん作り講習会に部員を講師として派遣している。 ・ 近年は、「石けん運動」の他、女性部活動の際には割り箸を使わずマイ箸を持参する「マイ箸運動」にも取り組んでいる。 			
受 賞 歴			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成6年 山形県ベストアグリ賞 ・ 平成7年 リサイクル推進協議会会長賞・全国農業コンクール地区奨励賞 			

【団体】

名 称	代表者	所在地	推薦者
(ヒガシネシショウヒセイカツモンダイケンキョウカイ) 東根市消費生活問題研究会	会 長 後藤 マサエ	東根市 蟹沢	NPO法人 環境ネットやまがた代表
功 績			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和63年度から現在に至るまで、マイバッグ・マイバスケット持参運動を実施し、会員にマイバッグを配布し利用促進を奨励するとともに、年5～6回程度大型店舗店頭で啓発活動を続けている。 ・ 東根市は、県内で先駆けてレジ袋無料配布中止を実施したが、本団体の長期（20年）にわたるレジ袋削減への活動が、実施企業及び東根市民の理解につながった。 ・ 平成8年度から現在に至るまで、家庭、給食センター、福祉施設から出た廃油の再利用として、リサイクル石けん、ろうそく作りを会員のみならず、地域、小学校児童に広めるため、講習会等を実施している。 ・ 平成5年度から現在に至るまで、各地区ごとの文化祭を主催し、イベントのひとつとして、フリーマーケット、バザーを開催している。 			
受 賞 歴			